

舗装の維持管理最適化

オリコンサル

自治体 道路DXを支援

てシステム提供を含め、道路維持管理のあり方や仕組みの構築なども提案し、道路デジタルトランスフォーメーション（DX）によるインフラの効率的・効率的な維持管理を支援していく。

舗装版は、既に開発済みの橋梁版と同様に、「舗装の維持管理計画の策定↓実践・評価↓マネジメントレビュー↓是正・予防・改善↓計画更新」のマネジメントサイクルを円滑に支援する。さらに同社が開発した点検などの記録を支援する「舗装点検支援システム」や「巡回点検支援システムSOCOA」との連携も視野に、メンテナンスサイクルとの両輪でデジタル化を活用した舗装維持管理の最適化を支援していく。

具体的な機能として、修繕実績を基に予算設定の精度を高め、予算と実工事費の乖離（かいら）を減少できるほか、点検結果などから、管理する舗装損傷を踏まえた舗装工事の施工範囲の設定や修繕計画の更新が迅速かつ容易に作成できる。工事計画変更や工事実施を反映した長寿命化計画の更新も可能だ。橋梁版と同様に総合行政ネットワーク（L G W A N）で提供できる。

オリエンタルコンサルタンツは、舗装維持管理のマネジメントを最適化する「インフラマネジメント支援システム（舗装版）」を開発、サーピスを開始した。複数の自治体に試行導入して実証を進めている。同社の「インフラマネジメント支援システム」で橋梁版に続くシリーズ第2弾となる。今後、トンネルや道路附属物、のり面・斜面などの開発を進め、道路全体の偉人管理を支援する統合システムに展開。全国の自治体に向け